



新社会党東京都本部委員長

江原ひであきアピール 2004.10

江原ひであき事務所

中野区南台 2-32-1 電話 (03) 3381-7656 FAX (03) 3383-8535

ホームページ <http://www7.ebara.or.jp/ebara-hideaki/>

Eメール hide-eba@cameo.plala.or.jp

小泉内閣打倒 !

「郵政民営化側近内閣」、

「平和と生活ズタズタ内閣」、

「改憲と戦争推進内閣」。

看過できない ! 「打倒」しかない。

9月27日に小泉第2次改造内閣がスタートしましたが、党人事は総裁として、内閣人事は首相として忠実な側近で固め、まさに敵なし小泉独裁政治の開始です。2007年までの3年間に、自らが「郵政民営化実現内閣」「改革実現内閣」と言うように個人願望の強い「小泉改革？」の総仕上げを目論んでいます。

しかし、この「改革」は、日本の平和と国民生活を崩壊させることは必至です。まさに、日本の針路が決定づけられようとしているのです。看過できません。サアーあなたも倒閣に起とう！

国民生活破壊内閣

小泉内閣はすでに定率減税の縮小・廃止による増税と消費税率の引き上げを明らかにしています。

さらに、国民生活に不可欠な郵便の全国ネットを解体するだけでなく、医療、年金、介護や社会保障全般の改悪を進めています。また、義務教育費国庫負担制度をはじめとする国庫補助金の削減・廃止や自治体再編・合理化と公的サービスの切り捨て、規制緩和など、この内閣が進めようとする政策は国民生活を大きく破壊するものです。

改憲と戦争推進内閣

憲法違反のイラクへの自衛隊派兵、現在も多国籍軍として駐留していますが12月14日には期限切れになります。しかし、小泉内閣は延長させる構えです。最近ではますます軍事力を強化して、日米軍事一体化を推し進めています。今回の新閣僚の内11名は憲法改悪を狙う自公民の「憲法調査推進議員連盟」に所属しています。教育基本法改悪の積極論者、歴史歪曲の教科書擁護や日本の植民地美化論者などが揃いました。改憲への布陣です。

改憲阻止、生活擁護の共同闘争、そして小泉内閣打倒の闘いを！

国民生活と平和の重大な危機を前にして小泉内閣打倒へ野党の共同闘争が望まれています。しかし、残念なことに民主党は「小泉構造改革路線」と本質的な違いがありません。それどころか、自民党と構造改革を競い合うことで財界から「二大政党制」の激励と援助を受けているのが実情です。

こうした状況の中、いま必要なのは国民生活と憲法擁護で一致する総ての政党や政治団体、市民団体、労働団体などが連帯し、全国民に広範な闘いを呼び掛けることです。新社会党はこの情勢認識のもと一貫して共同闘争を呼び掛けています。いまこそ小異を残して大同に！

(04.11 新社会党:江原栄昭)